

もっと勇み
しんじんを

第 1 回 北海道教区祭

2024.10.2

北海道
教区報

第 604 号

発行所

天理教北海道教務支庁
札幌市中央区南 8 条西 11 丁目
電話 011 (561) 1148
FAX 011 (561) 1190
E-mail: tenrikyohk@gmail.com
ホームページ
<https://tenrikyohk.com>



札幌北西



富良野



札幌東



渡島



苫小牧



天塩



釧根



教務支庁・札幌中南



千恵広

北海道教区のホームページ <<https://tenrikyohk.com>> で教区報がご覧頂けます

第 1 回 北海道教区祭

10 月 2 日、全道 27 支部を会場に、第 1 回北海道教区祭を開催した。

大正 7 年 9 月、現在地での教務支庁舎開庁にあたり、二代真柱様御一行のお入り込みを頂戴した喜びを記念し、令和 3 年まで計 100 回の教務支庁記念祭を行ってきた。

時代変化やコロナ禍の影響もある中、記念祭は 100 回を区切りとし、その後、改めて趣旨についてねりあわれ、喜びとたすけあいの心を受け継ぎ、新たに教区祭として開催すべく支部巡回を行い、意思統一につとめて、この日を迎えた。

第 1 回は、教務支庁会場を拠点に北海道全 27 支部をオンライン

んでつないだ。

午前 10 時、三幣健志実行委員長が、「国内では度重なる災害で苦しんでいる方がおられ、世界では戦争や紛争が切れ目無く



祭文奏上 (オンライン画面より)



三幣実行委員長



すべて喜び
すべておたすけ

北海道教区

教祖 140 年祭 北海道教区スローガン

おつとめは、三代真柱様の CD 続き、大変な状況である。世界一れつ兄弟姉妹の安穩を願い、世界だすけのおつとめを声高らかに、心一つにつとめましょう」とあいさつした。続いて教区長が祭文を奏上。その様子は全道にリモート配信された。

に合わせ、全支部が 12 下りを揃って終わられるようにつとめた。

おつとめ終了後、奥村教区長は「骨身惜しまぬたすけあいと、その土地にふさわしい布教方針を修理肥していくことが大切」との真柱様のお言葉を基に、具体的には全教行事への参加や



日高支部

声掛けはもとより、支部例会や組、班の集まり、各部各会活動一つひとつが修理肥となる。その積み重ねが実を結ぶ結果となるよう、心を込め工夫を凝らして活動を行い先の楽しみとしたい」と促した。

最後に 5 名の支部長より、リレー形式で感想が伝えられたが、皆様に「心一つとなって大変勇ませてもらった。」「年祭活動のこの旬に、今後のようぼく一斉活動日や支部活動の力としたい」などの抱負を述べた。

教区祭の今後は、趣旨に基づく内容や開催形態の相談を行って、第 2 回に向け準備を進めることとなっている。参加者合計 654 名。



教区長の講話



上川支部

まず、自分が燃えよう

—南空知支部長 中川 俊章—



教祖年祭にまつわる、ほろ苦い思い出を書くことにしました。それは、昭和55年私が天理校専修科2年生の時のことです。当時、「道と社会」という授業があつて、名東大教会柏原一郎先生が講師でした。先生は哲学的な講義や真柱様宅の青年勤めの頃の思い出話もされるなど、難しくもありユニークでもあり、自分としては楽しみな授業でした。学期末のテスト(自由記述)となり、課題は「教祖百年祭を5年後に控え秋季大祭には、論議が分布と言われている、教祖年祭に向け思うところを記せ」だったと思います。自分なりに解答用紙表裏に思いを書き、出来栄えに自己満足しながら提出しました。

数日後結果発表があり、なんと不合格(50点未満)で再試験を受けることになってしまいました。うぬぼれていた私は納得がいかず、何が悪かったのか担任に尋ねてみました。すると本

来は出来ないけど特別にと、その場で解答用紙を見せて下さいました。

そこには、最初の評価が80点と記され二重線で訂正、次に60点と記され二重線で訂正、そして40点となっていました。何が悪かったのかと読み直して行く



と、裏面最後の一文に赤ペンで波線が引かれてありました。そこに私は、「教祖百年祭を5年後にひかえているわりには、全教的に盛り上がってない」と書いていました。よくもそんなこと書いたなど、思い出すたびに赤面です。先生は、何回も読み直して、どう評価するか迷った

と思います。考えに考え、「盛り上がりがない」と書いている心を許すべきでないとの、結論に達したと思います。再試験は一週間後、本部朝づとめ30分前に教祖殿御守り所前集合となりました。

当日、先生は御守り所の当番明け、不合格者7名が集合する場へ、「布巾を持って」と再試験の回廊掃除が始まりました。そして東回廊の中程まで来たときに、

「中川よ、人が盛り上がってるとか、盛り上がりがないとか、そんなの関係ないだろう。」

「自分が盛り上がればいだろう。」

「自分が燃えればいだろう。」と先生の叱咤激励が飛びました。私は只「分かりました」と答えるだけでした。そして回廊掃除終了後「全員合格」と先生が宣言して、ホッと胸をなでおろしたことを、昨日の事のように思い出します。

教祖140年祭まで1年余り、柏原先生の叱咤激励を心に刻みなおし、改めて年祭活動に対して、まず自身の心を盛り上げ、自分が燃えなければと思います。

定例にをいかけ

やまびこ会

布教を志す者の会「やまびこ会」では、10月16日、定例の布教活動を行った。

教務支庁に7名が集合し、お互いの近況などを報告。また、参加者の一人が持参した自教会



戸別訪問

報に、布教に対する心構えの記事があり、一同でその内容を共有してから幌西地区へ移動し、各グループに分かれ布教実動を開始。「教祖の御伴を…」との心を胸に、約40分ほどにをいかけに励んだ。

この日は、一度は断られるもおさづけのお取次ぎを御守護いただき、誠の心でもたれる先に、神様がお働き下さることを改めて実感する機会をいただいた。さらには別の参加者が、個人的にをいかけに歩いた際、初めておさづけのお取次ぎができた事を、喜びとともに話して下さり、布教を志すお互いにとって大きな勇みの種となった。

にをいかけを終えた一同は、充実した雰囲気を感じ、届かない中にも尊い御用を勤められたという達成感と喜びを感じた。

をやるめにかのふたものハにちくくやだんくく心いさむばかりや

(15号-66)

陽気ぐらしを目指し、年祭活動に励むこの時句。一人でも多くの方と、その喜びを味わい、勇み心を頂戴する機会を御守護いただきたい。

次回は、11月16日13時30分より教務支庁で行います。皆さんの参加をお待ちしております。

(代表 藤野充普)



毎月実施中
にをいかけ Walker 北海道

年祭活動の後押しをさせて頂きたいとの思いからオンラインで、それぞれの場所で路傍講演、神名流し、戸別訪問、おつとめなどの実動をいたします。

※次回は、11月8日実施予定。詳細などは教区布教部まで。

基礎講座

10月6日(日)長万部分教会を会場に、基礎講座を開催させていただきます。

今年はいよいよ一斉活動日やその他の支部行事も多く、地方



講座の様子

での開催が困難だった中、八雲支部の協力を得て開催することができ、25名の受講者のご守護を頂いた。

高橋太志講師より分かりやすく天理教の教えや、ご自身の体験などを交えてお話し頂いた。

今回は初めて受講される方も多く、皆さん熱心に受講下さっていた。

新教会長さん紹介

(令和6年9月お運び)

本年度の基礎講座は最後となりますが、来年も多くの方に受講頂けるよう、精一杯つとめさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

(事務局長 佐藤元展)

札幌東支部 奉告祭 10月20日



伊藤 明 氏 54 歳

●ふせこみひのきしん

教務支庁にて毎月29日

9月は、全教一斉にいがけデーと日程が重なる事から9月23日に実施し、各会ロビー、廊下、階段、トイレ掃除と大小会議室、神殿掃除、庁舎外回りのゴミ拾いを行い、16名が参加下さいました。



トイレ掃除



玄関掃除

※ 今後の予定や詳細はこちらのQRコードから



室蘭支部 北室分教会 (愛豫) 奉告祭 10月13日



榊原 孝理 氏 31 歳

小樽支部 北誠分教会 (雨龍) 奉告祭 10月13日



中村 明成 氏 34 歳

北海道教務支庁日誌抄

10月1日 一手一つお願いづとめ

支部長会議 編集会議

2日 第1回北海道教区祭

災害対策委員会

4日 札幌中南支部例会

婦人会女子青年合同例会

6日 青年会 Meets!

基礎講座 長万部分会場

14日 会計部会議

にいがけウオーカー

15日 やまびこ会

16日 青年会緑化ひのきしん

19日 学生会例会

20日 教区長帰本

23日 教区長会議

25日 本部秋季大祭遥拝式

26日



青年会総会前夜祭 マッスル選手権

27日 本部青年会総会
28日 教区長帰庁
29日 教務支庁ふせこみひのきしん
30日 たすけ推進会議

けいじばん

◎法律に関わる諸問題でご相談の方は弁護士を紹介致します。

教務支庁書記・渡部までご連絡下さい。

◎毎月26日に本部月次祭遥拝式を午前10時より行っています。

◎ホームページでは、教区報に未掲載の記事や投稿いただいた記事も随時掲載しています。また記事の投稿もよろしくお願い致します。

計報

立教一八七年・令和6年

元北海道教区主事

・廣岡 文太郎様 10月5日出直 (88歳)

・美唄分教会前会長 (空知支部)

・川上 恒子様 9月13日出直 (90歳)

・北標津分教会前会長夫人 (釧根支部)

・水藻 真一様 9月27日出直 (100歳)

・北形分教会長 (旭川支部)

・山口 政美様 9月27日出直 (74歳)

・誠力分教会長 (南空知支部)

・宮脇 齊子様 10月5日出直 (85歳)

・様舞分教会長夫人 (十勝支部)